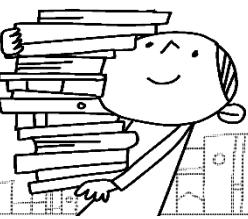


みんなでつながる わ！



今回は、1年生の研究授業の様子を紹介します。1年生は、説明文「うみのかくれんぼ」を学習しました。

いろいろなきものの かくれかたを みつけよう
「うみのかくれんぼ」1年生

本時の目標

・問い合わせ、答えを補足する情報の関係について理解することができる。

【知・技】(2)ア

・それぞれの生き物がどのように隠れているか、ふさわしい言葉を選ぶことができる。

【思・判・表】C(1)ウ

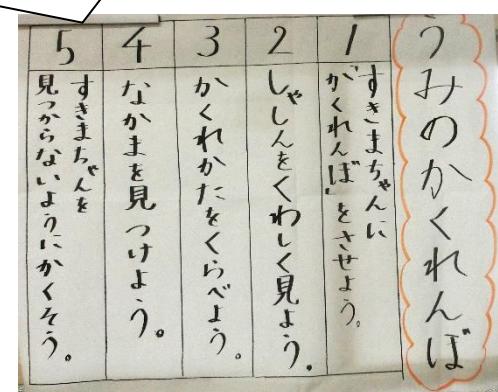


教科書の写真と文章を載せたワークシートを利用。「じぶんのからだを [] 」「かいそうに [] など、穴抜きになっている部分の言葉を考えています。

本時の流れ（本時3／5）

- ① めあてを立てる。
かくれかたを くらべよう
- ② それぞれの生き物の隠れ方にふさわしい言葉を考える。
- ③ なぜその言葉を選んだのか、交流する。（グループ⇒全体）
- ④ 本時の学習を振り返る。
文型や順序について分かったこと、仲間の発言から気づいたことなど。

「すきまちゃん」とは、モールで作った人形（図工）です。1時ですきまちゃんを使ってかくれんぼの定義を感じさせ、3～4時で学んだ様々な隠れ方の言葉を活かし、5時ですきまちゃんの隠れ方を説明し合いました。



ヒントカードを参考にして話し合っています。

かくれます	けします	かぶります	へんしんします	みえなくします	もぐります
すなにはいります	かくします	きがえます	かわります	しづみます	とじこもります

☆ヒントカード☆
ひらがなを書くことが難しい児童も、ヒントカードがあることで話し合いに参加することができました。

【研究協議より】

- ・問い合わせなど文構造が分かるよう、全文を掲示してもよかったです。
- ・ヒントカードなしで、言葉を考えるのが1年生の子どもたちにとって難しかったように思われる。みんなにヒントカードを提示しそこから選び、なぜそれを選んだのかを話し合う授業にしてはどうだろうか。
- ・1年生が様々な言葉を考え、話し合いの中やヒントカードを通して、知らない多くの言葉に触れるきっかけとなったことが、今回の学習の成果になったと思われる。
- ・「かくし術・かくれ術・変身術・色変わり術…」など言葉を親しみやすくして、第4時の図鑑でのなかま見つけに繋げていけたらよい。



授業者より

「説明文でも子どもたちが自由に考えられるような活動をしたい」という思いでこの授業を考えました。少し1年生には難易度の高い活動内容でしたが、その分有効な話し合い活動になったと思います。授業後は、教室で飼っていたかにを見て、「はまぐりと一緒にかくれる！」「もぐってる！」と授業で学んだことを自然と言葉に出している様子も見られたので良かったです。私にとっては、子どもたちの持っている語彙を知ることのできる、また、子どもたちにとっては知らない言葉に触られる良い機会になりました。